

リビング・オブ・ザ・イヤー2015 募集要項	
主催	高齢者住宅経営者連絡協議会（以下、高経協）
目的（趣旨）	日本国内で発表され、入居が開始された高齢者住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、ケアハウス、分譲型ケア付きマンション）の中から、高齢者が安全に尊厳ある暮らしができ、スマートハウス化も含めた生活空間・各種サービスで最も優れた高齢者住宅を選定し、その開発・運営事業者を讃えることにより、より一層の品質・安全の向上を促すと共に、より未来志向の高齢者住宅の普及・業界発展に寄与することを目的とします。
実行委員	<p>・高経協役員 7名</p> <p>会 長 森川 悦明（オリックス・リビング株式会社 代表取締役）(LOY 委員長兼務)</p> <p>幹 事 植村 健志（株式会社アズパートナーズ 代表取締役）</p> <p>三重野 真（株式会社荒井商店 取締役）</p> <p>浦田 慶信（株式会社生活科学運営 代表取締役社長）</p> <p>西崎 修治（ライフサポート株式会社 代表取締役社長）</p> <p>監査役 吉田 肇（株式会社マザアス 代表取締役）</p> <p>事務局長 田村 明孝（株式会社タムラプランニング&オペレーティング 代表取締役）(LOY 委員兼務)</p> <p>・リビング・オブ・ザ・イヤー委員会委員（以下、LOY 委員） 6名</p> <p>副委員長 国政 貴美子（株式会社ベネッセスタイルケア 取締役副社長）</p> <p>碓田 茂（株式会社サミュエル 代表取締役）</p> <p>大島 則夫（株式会社センチュリーライフ 取締役常務執行役員）</p> <p>夏目 芳宏（社会福祉法人聖隷福祉事業団 執行役員 高齢者公益事業部運営管理部長）</p> <p>下村 隆彦（株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 代表取締役社長）</p> <p>中澤 俊勝（株式会社フィルケア 代表取締役社長）</p> <p>・高経協会員 8名</p> <p>立候補 妻鹿 由美子（株式会社オフィス mega 代表取締役）</p> <p>山下 宏行（株式会社共立メンテナンス 執行役員）</p> <p>森野 佳織（株式会社ツクイ 取締役執行役員）</p> <p>多田 和之（東急ウェルネス株式会社 代表取締役）</p> <p>佐伯 智（東宝サポートライフ株式会社 専務取締役）</p> <p>葛城 武典（株式会社有楽 代表取締役）</p> <p>増田 真有美（医療法人社団容生会 常務理事）</p> <p>西野 剛史（ワタミの介護株式会社 広報ブランド部 部長）</p> <p style="text-align: right;">計 21 名</p> <p>一次審査から二次審査までを担当。 会社名 50 音順・敬称略</p>
選考委員	<p>・高経協会員 32社 32名</p> <p>会員のうち、実行委員に選出されていない会員で構成されます。当日までに会員数が増減した場合は変更があります。</p> <p>・一般 68名</p> <p>LOY 委員による選出：高齢者住宅に専門的知識を持った有識者、設計者、介護保険サービス提供者（ケアマネージャー）、</p> <p>公募：シンポジウム参加者、消費者団体、学生等、一般の方。</p> <p style="text-align: right;">計 100 名</p> <p>最終審査を担当。選考委員は決定次第、氏名が公表されます。予めご了承ください。</p>
応募方法	<p>一次審査用エントリーシートに内容を記入し、メール添付、もしくは郵送。</p> <p>ホームページの記載がない場合はパンフレットをメールで添付、もしくは郵送。</p> <p>応募先アドレス及び住所は最終項（裏面）参照のこと。</p>
エントリー対象	<p>1．開始時期やジャンルは問いません。全ての高齢者住宅を対象とします。ただし過去にファイナリストに選考された実績のあるホームは対象外。</p> <p>2．1法人1ホームのエントリーとする。</p> <p>3．次の条件の1項目以上を満たしているか、または特に注力している運営サービスがある。</p> <p>独自の医療連携あるいは看護、看取りを行なっていること。</p> <p>認知症ケアについて独自のプログラムや人材育成を行っていること</p> <p>地域との連携を積極的に行なっている、もしくは地域の拠点として活動していること</p> <p>過去にない、斬新なコンセプトに基づいて作られた高齢者住宅であること。</p> <p>省エネ、CO2削減、創エネにおいて新たな試みがなされていること。</p> <p>注力している項目があればそれを注視しますので、上記項目をバランスよく平均的に満たしている必要はありません。</p> <p>自薦、他薦は問いませんが、他薦の場合は推薦ホームの同意を得て、ホーム自身でエントリーシートの記入、提出の必要があります。</p>

審査の流れ	<p>2015年1月～3月/末日 エントリー受付(エントリー期間:2015年1月5日～3月31日)(当日消印有効) 及び一般選考委員募集</p> <p>4月/吉日 エントリーしたホームの公表</p> <p>4月～5月/末日 一次審査(21ホームを選出)</p> <p>6月/吉日 一次審査を通過した「ノミネートホーム」21ホームの公表</p> <p>6月～8月/末日 二次審査(7ホームを選出)</p> <p>9月/吉日 二次審査を通過したファイナリスト7ホームの公表</p> <p>10月15日 最終審査「公開プレゼン」を行い、会場内の投票により得点上位のホームに賞を贈呈</p>
審査方法	<p>一次審査：書類審査(審査：実行委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出されたエントリーシートを審査。各委員それぞれが21ホームを選定します。 ・集計結果上位21ホームを「ノミネートホーム」として公表します。 <p>同点で21ホーム以上になった場合は実行委員による決選投票を行います。</p> <p>二次審査：ホーム見学審査(審査：実行委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3人1チーム(全7チーム)となり、ノミネートホーム21か所(1チーム3か所)の見学を分担します。 ・チームの構成および見学担当施設については、公平を期すため、それぞれ抽選とします。 <p>委員の運営するホームが見学ホームとなった場合にのみ、調整を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのチーム内で合議し、見学した3ホームの中でどこが1番かを決めます。 ・7チームのそれぞれの1位、7ホームがファイナリストとして最終審査に進みます。 <p>最終審査：「公開プレゼン」(審査：選考委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイナリスト7ホームの代表者に、1ホーム10分間でプレゼンをしていただきます。 ・各委員が7ホームの中より1位を決め投票します。 ・当日、会場にて審査、結果発表、表彰が行われます。 <p>会場には、選考委員、マスコミの皆様、高齢者住宅入居ご検討の皆様、どなたでもご入場いただけます(入場無料)。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《審査のポイント》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新しい運営コンセプト 2. 介護サービス(認知症ケア 看取りケア 身体介護) 3. 医療連携 4. 地域連携 5. 食事サービス 6. 看護サービス 7. より優れた研修体制 8. 省エネ、創エネ 9. ハード 共用スペース 10. ハード 専用居室 </div> <p>ハードよりソフトを重視します。</p> <p>「これからの高齢者の住まい」「終の棲家」という観点で審査しますので、点数評価はありません。</p> <p>透明性確保のため、審査の内容等随時公表します。</p>
賞典	<p>【大賞】【優秀賞】を表彰します。</p> <p>表彰のトロフィー(大賞1ホーム・優秀賞6ホーム)授与</p> <p>ノミネートホームでファイナリストに選考されなかった14チームも最終審査時に公表</p> <p>受賞者は、賞状が与えられ、公表されます。</p>
応募先・お問合せ先	<p>高齢者住宅経営者連絡協議会 リビング・オブ・ザ・イヤー2015係</p> <p>〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-13 大手町宝栄ビル602</p> <p>TEL/FAX: 03-3292-3289</p> <p>電話平日9:30～17:30 FAXは24時間受付</p> <p>MAIL: info@kokeikyo.com</p> <p>URL: http://www.kokeikyo.com</p>